

専攻科福祉専攻(介護福祉士養成課程)への思い

「卒業してからの私」

私は、専攻科福祉専攻 15 回生の細井あやです。

専攻科福祉専攻に入学して、1 年と短い期間で慌ただしく過ぎてしまいましたが私にとって思い出深い 1 年でもありました。

専攻科福祉専攻では同期が 7 人と少なかったですが、その分先生方はより深く私たち学生と向き合ってくれました。

専攻科福祉専攻での思い出は学外演習です。たくさんの施設の見学やイベントの参加、実際にご利用されている利用者様との関わりを多く取り入れてくださったので、施設見学では就職先を探して迷っていた私にとって大きなヒントになりました。

現在は、在学中からご縁がありましたフラワーサーチはた楽でいで勤務しております。

こちらではお客様個人を尊重し、日中の過ごし方を選択制にし、お客様が 1 日のスケジュールを決めています。職員が一人ひとりお客様と関わりをもち、深く理解することで 1 日を楽しく、気持ちよくご利用していただけるよう努めています。卒業しても職場で専攻科福祉専攻の在校生との交流があり、懐かしさと共に初心を思い出させてくださったこともありました。

保育士と介護福祉士の資格を持つ自分達は人の一生を携わることができる素晴らしいことだと思います。このたびは専攻科福祉専攻が無くなってしまいましたが、先生方や友人との出会いは大切な宝物です。ありがとうございました。

2022 年 2 月
15 回生 細井あや